



近づく参院選

# 比例5議席必ず

参議院選挙での勝利をめざし、中国地方各地でも白川よう子参院比例予定候補を先頭に街頭演説やつどいがとりくまれています。大平よしのぶ元衆議院議員も比例5議席の絶対確保へと党の政策や理念などのうったえに全力をあげています。

4月26日、岡山県内2カ所で街頭演説を実施。JR岡山駅前とJR倉敷駅前で約600人が集まり熱気に包まれました。弁士としてかけつけた穀田恵二前衆院議員は石破自公政権の延命戦略の破綻を指摘し、物価高騰から暮らしを守るための財界・大企業とアメリカ言いなりに切り込む確かな財源を紹介。白川氏は沖縄の米兵による性的暴行事件にふれ、「日本国民にも世界にも脅威を与える米軍基地を日本からなくそ

う」と訴えました。

同月20日には、広島市内で「私とあなたと希望フェスwith山添拓」が開かれました。大平氏が司会を務め、高見あつみ参院広島選挙区予定候補とともに白川予定候補は、この間西日本17県をかけめぐらながら聞いてきた声を紹介し、大軍拡の大波を止め、いのちを守る政治の実現へがんばる決意を表明。政治を変える展望も語りました。



4月26日、倉敷駅前



## 党の緊急提案広げよう

大平氏は23日、「物価高騰から暮らしを守る緊急提案」を持って広島県内の労働組合や団体を訪問。「消費税減税が家計応援に一番。わかりやすく語ってほしい」(新婦人)、「賃上げもできず、地域医療は崩壊の危機だ」(医労連)、「大企業への課税で中小企業支援とセットに最低賃金を引き上げるというのはそのとおり。実現に力をあわせたい」(県労連)など要望や意見が寄せられました。大平氏は「暮らしの深刻さが増し、どこでも熱い期待の声が寄せられた。実現めざして取り組みを強めたい」と語りました。

税が家計応援に一番。わかりやすく語ってほしい」(新婦人)、「賃上げもできず、地域医療は崩壊の危機だ」(医労連)、「大企業への課税で中小企業支援とセットに最低賃金を引き上げるというのはそのとおり。実現に力をあわせたい」(県労連)など要望や意見が寄せられました。大平氏は「暮らしの深刻さが増し、どこでも熱い期待の声が寄せられた。実現めざして取り組みを強めたい」と語りました。

4月20日、白川氏と大平氏は広島の原爆「黒い雨」被爆者の高東征二さんと懇談しました。白川氏は「核兵器廃絶の声を伝える議席へ頑張りたい」と表明。高東氏は「いろんな経験をしている白川さんは弱い者の立場に立てる」と激励しました。



## 被爆者の声、国会へ



日本共産党公式YouTubeチャンネルへの  
登録をお願いします。

しんぶん赤旗をお読みください  
3週間お試しはこちらから

